



熊本県いじめ防止基本方針の改訂を踏まえて、 本校「いじめ防止基本方針」を改訂しました。

ポイントは次の3点です。

1点目：いじめ防止基本方針として以下を第一に追加しました。

- | |
|--|
| ① 教職員一人一人の言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、学校における言語環境整備に努めるとともに、児童生徒に言葉の大切さを気付かせるようにします。 |
|--|

2点目：「熊本県いじめ防止基本方針」に明示された「いじめ解消についての2つの要件」を踏まえ、

いじめ被害児童生徒とその保護者への継続的な（少なくとも3か月）支援 いじめ加害生徒への継続的な（少なくとも3か月）の指導とその保護者への継続的な（少なくとも3か月）助言

というように「継続的な」に（少なくとも3か月）と具体的な期間を付け加えました。

3点目：「学校いじめ対策組織」（本校においては「いじめ防止対策委員会」）における情報の窓口を一元化するため、

生徒指導主事を「情報集約担当者」

としました。

この基本方針をもとに今後もいじめや差別のない天水中学校づくりを進めていきます。

つきましては、本日各ご家庭へ配付するとともに本校ホームページに掲載しました。

生徒会執行部リーダー研修（1月6日）

本校生徒会活動のこれまでを振り返り、今後の活動をどう進めていくかを考え、話し合い、みっちり中身の濃い2時間があっという間に過ぎました。私からは「生徒会活動の主役は？」と問い、生徒一人一人の「わたし、あなた、そしてみんな」であることを確認しました。

「用意周到」――年頭に当たっての全校集会（1月7日）

入試が始まる3年生に限らず、これからの生徒会活動をリードしていく2年生、1年生にも心得てほしい言葉として紹介しました。6年、50億キロの旅を経て、小惑星「リュウグウ」から約5.4グラムの貴重な砂の入ったカプセルを回収した「はやぶさ2」のプロジェクトを例にしました。

また、「自分にいつてきかせるのだ。他人がやりとげたことは、自分にも必ずできるはずだ。」というサン＝テグジュペリの言葉も紹介しました。この勇気づけの言葉と用意周到な構えや準備で、何事も乗り切ってほしいからです。

本年もよろしくお願いします。

昨年はコロナ禍の中、保護者や地域の皆様には様々な形で本校教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

本年も職員一同「効果的な役割分担と協働の姿勢」で学校教育目標「自ら学び、心豊かに、たくましく未来を切り拓く生徒の育成」の実現に向けて鋭意努力してまいります。

保護者や地域の皆様におかれましては、引き続きのご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

◇本校ホームページも随時更新しています。[天水中学校](#)で[検索](#)➡